

## 首都直下地震防災訓練（実働訓練）

### 東扇島防災拠点会場（東京湾臨海部基幹的広域防災拠点）の訓練概要

（H26.10.29 13:00～15:15）

国土交通省関東地方整備局

#### 1. 目的（内容）

首都圏において首都直下地震などの大規模災害が発生した場合、東扇島地区基幹的広域防災拠点（以下「東扇島防災拠点」という。）は、陸路、海路、空路を活用した緊急物資の輸送拠点となると共に、警察・消防・自衛隊などの広域支援部隊の活動拠点となります。

今回の訓練は、東扇島防災拠点等の応急復旧、道路・河川の応急復旧訓練（荒川河川敷）と連動した緊急物資水上輸送、ヘリコプターによる緊急物資輸送訓練など大規模災害発生に備えた実働訓練です。

#### 2. 訓練内容（案）

##### ① 活動要員及び作業員参集訓練

- ・ 関東地方整備局ヘリコプターによる活動要員参集（関東地方整備局、関東運輸局、川崎市）
- ・ 関東地方整備局港湾業務艇による活動要員参集（たかしまⅡ）
- ・ 日本埋立浚渫協会作業船による作業員参集

##### ② 人命救助訓練

川崎市消防局（航空隊、臨港消防署）、神奈川県警（航空隊、川崎臨港警察署）による緊急輸送路上の被災車両からの人命救助、ヘリコプターによる救急搬送（有明防災拠点へ）

##### ③ 緊急確保航路啓開訓練（整備局、海上保安署）

- ・ 関東地方整備局船舶による大型漂流物の撤去（べいくりん）、海底障害物探査訓練（うらなみ）、海上浮遊油拡散（べいくりん、川崎海上保安署）（京浜運河）

##### ④ 緊急輸送路啓開訓練（JAF）

緊急輸送路における人命救助訓練後の被災車両の撤去訓練

##### ⑤ 【今回初】 ライフライン応急復旧訓練（東京電力）

停電時における低電圧車による応急送電訓練

##### ⑥ ヘリコプター臨時駐機スポット設置（埋立浚渫協会）、ヘリポート航空灯火設置訓練（整備局）

##### ⑦ エアテント設営訓練（埋立浚渫協会）

##### ⑧ 防災拠点等応急復旧訓練（埋立浚渫協会）

- ・ 備蓄資機材を活用した仮設橋梁の架設（岸壁背後の応急復旧、山留め材＋覆工板）
- ・ 備蓄資機材を活用した液状化地盤の応急復旧（カラスクリーニングス＋大型敷鉄板）

##### ⑨ 緊急物資海上輸送訓練

- ・ 【今回初】 貨物船による川崎港東扇島耐震強化岸壁（31号）から東京港耐震強化岸壁（中央防波堤内側地区－9m岸壁）までの輸送（港運協会等）
- ・ 小型船＋台船による東扇島防災拠点舟運岸壁から小松川リバーステーション（荒川下流部）への輸送（埋立浚渫協会）
- ・ 【今回初】 整備局港湾業務艇「江戸」による羽田空港管理用棧橋から東京港有明客船ターミナルへの輸送

- ⑩ 緊急物資航空輸送訓練（ヘリコプター）
  - ・ 関東地方整備局による横浜港みなとみらいヘリポートへの輸送
  - ・ **【今回初】** 第三管区海上保安部、陸上自衛隊による羽田空港から東扇島防災拠点への輸送
- ⑪ 緊急物資一時保管訓練（神奈川倉庫協会）  
協定に基づく協会加盟倉庫（東扇島）での物資一時保管・荷捌き
- ⑫ 津波避難訓練（川崎市、川崎臨港警察署）
  - ・ 川崎市港湾局船舶による、津波警報解除後の避難者海上輸送訓練
- ⑬ 防災関係車両展示  
神奈川県警、川崎市消防局、日本自動車連盟神奈川支部、関東地方整備局の防災関係車両を展示

3. 訓練参加機関等（東扇島会場関係）

主 催：国土交通省関東地方整備局

参加機関：（13機関・団体）（予定）

**関東地方整備局**（荒川下流河川事務所、千葉港湾事務所、東京港湾事務所、東京空港整備事務所、京浜港湾事務所、東京湾口航路事務所、横浜国道事務所）、**関東運輸局**、**第三管区海上保安本部**（羽田航空基地、川崎海上保安署）、**川崎市**（港湾局、消防局）、**神奈川県警**（川崎臨港警察署、航空隊、機動隊）、**陸上自衛隊**（第1師団）、**東京電力**（川崎支社）、**日立建機日本(株)**（関東支社）、**(一社)日本埋立浚渫協会関東支部**、**川崎港運協会**、**神奈川倉庫協会**、**(一社)日本自動車連盟(JAF)**（神奈川支部）、**防災エキスパート**